

令和6年度（2024年）

年報

山口県文書館

目 次

I 概 要		9 刊 行 物	21
1 沿 革	2	令和6年度の刊行物	21
(1) 設 立	2	10 地方調査員	21
(2) 年 表	2	(1) 地方調査員会議	21
2 組 織	12	(2) 地方調査員の文書調査報告実績	21
3 決 算	12	(3) 地方調査員名簿	21
4 施 設	12	11 広報・普及	21
		(1) 広報活動	21
II 令和6年度業務報告		(2) 第19回中国四国地区アーカイブズ ウィーク	22
1 6年度概観	13	(3) 資料小展示	22
2 収蔵状況	14	(4) 古文書入門講座	23
3 調 査	14	(5) 古文書基礎講座	23
4 収 集	14	(6) 古文書錬成講座	23
(1) 諸家文書	14	(7) 古文書発展講座	23
(2) 行政資料	15	(8) 古文書読み合わせ会	23
(3) 図書雑誌	15	(9) 授業で使える 文書館活用講座	24
(4) その他（特設文庫）	15	(10) 第15回歴史的公文書等の保存活用 のための連絡会議	24
5 移 管	15	(11) 歴史講座	24
6 整 理	16	12 研究活動	25
(1) 藩政文書	16	(1) 研究実績	25
(2) 諸家文書	16	(2) 講演・研究会等	25
(3) 行政資料	16		
(4) 図書雑誌	17	III 令和7年度の計画	
(5) その他（特設文庫）	17	1 業 務	28
(6) 山口県史編さん室資料	17	(1) 保存対策	28
(7) 特定歴史公文書	17	(2) 刊 行 物	28
7 保存対策	17	(3) 普及活動	28
(1) 修 理	17	(4) 山口県公文書管理委員会事務局	28
(2) 資料燻蒸	17	2 職 員	29
8 利 用	17	3 地方調査員	29
(1) 文書館利用状況	17	4 当初予算	29
(2) ホームページ利用者数	17		
(3) 調査室（閲覧室）利用者数	17		
(4) 閲覧者数の状況	18		
(5) 閲覧文書点数の状況	19		
(6) 特定歴史公文書の利用状況	19		
①一般の利用状況	19		
②移管元の利用状況	20		
(7) 特別利用の状況	20		
(8) 貸 出	21		

I 概 要

1 沿 革

(1) 設 立

当館は、昭和34年4月に日本で初めての公立文書館として発足した。設立には、次の要因があった。

- ① 昭和27年に旧萩藩主毛利家から藩政に関する「毛利家文庫」約5万点の史料が県に寄託され、同文庫の保存と公開の措置をとる必要があった。
- ② 昭和12年に設けられた県史編纂所（終戦時に閉鎖）において収集・謄写した史料3千点の保存と利用を望む声があった。
- ③ 県立山口図書館は、明治36年の開館以来、郷土資料室の充実につとめて多くの原文書を収蔵しており、その効率的な利用が望まれていた。
- ④ 県立山口図書館郷土資料室には、県政発足以来の行政文書も収蔵されており、今後の継続的な行政文書の収集・保存・活用を図る必要があった。

これらの要望を充たす施設として、文書館の設立構想が立てられた。さらに山口県地方史学会による設立運動も行われ、昭和34年「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づく県条例によって設置された。

(2) 年 表

昭和34年度 (1959)		(館長 上村 忠治<図書館長兼務>)
34. 4. 1	山口県文書館設置条例により県教育委員会の一組織として設立される	
10. 1	専任職員が配置される	
12. 18	書庫増築工事竣工（山口図書館）、引継文書の移管作業を開始	
昭和35年度 (1960)		(館長 上村 忠治<図書館長兼務>)
35. 4. 1	閲覧業務を開始する	
8. 1	三浦家文書受託	
11. 30	「防長風土注進案12 山口宰判上」刊行	
36. 3. 10	「防長風土注進案16 吉田宰判」刊行	
昭和36年度 (1961)		(館長 上村 忠治<図書館長兼務>)
36. 5. 16	田中義一文書受託	
6. 15	「山口県文書館概要」刊行	
6. 15	「防長風土注進案1 大島宰判上」刊行	
8. 31	「防長風土注進案15 舟木宰判」刊行	
10. 30	山口県政発足九十年記念「明治初期県政史料展」開催	
11. 10	「防長風土注進案13 山口宰判下」刊行	
12. 10	「防長風土注進案2 大島宰判下」刊行	
37. 1. 31	「防長風土注進案17 美祢宰判」刊行	
3. 30	「萩藩四冊御書附」刊行	
昭和37年度 (1962)		(館長 上村 忠治<図書館長兼務>)
37. 4. 20	「防長風土注進案3 奥山代宰判」刊行	
6. 30	「防長風土注進案4 前山代宰判」刊行	
8. 8	徳山毛利家文庫受託	
9. 20	「防長風土注進案19 前大津宰判」刊行	
11. 5	学制頒布90年記念「山口県教育史料展」開催（～11.9）	
11. 5	学制頒布90年記念「山口県教育史料解説目録」刊行	

12. 10	「防長風土注進案 5 上関宰判上」刊行
12. 14	県庁行政文書年末収集開始
38. 2. 10	「防長風土注進案18 先大津宰判」刊行
3. 30	「山口県文書館史料目録 1」刊行
昭和38年度 (1963) (館長 上村 忠治<図書館長兼務>)	
38. 4. 1	県行政文書の移管を開始 (「山口県文書取扱規程」に基づく)
6. 30	「防長風土注進案 6 上関宰判下」刊行
8. 31	「防長風土注進案 7 熊毛宰判」刊行
10. 25	国体開催記念展「目で見る山口県の歴史」を開催 (～11. 3)
10. 25	「目で見る山口県の歴史」刊行
12. 19	山内家文書受託
39. 1. 31	「防長風土注進案20 当島宰判」刊行
3. 10	「防長風土注進案 8 都濃宰判」刊行
3. 26	山口県文書館条例が公布される (施行39. 4. 1)
3. 26	山口県文書館規則が改正される (施行39. 4. 1)
3. 31	山口県文書館設置条例が廃止される
昭和39年度 (1964) (館長 上村 忠治<図書館長兼務>-7. 5木原 立美<図書館長兼務>)	
39. 5. 31	「防長風土注進案 9 三田尻宰判上」刊行
7. 20	「防長風土注進案11 徳地宰判」刊行
9. 20	「防長風土注進案21 奥阿武宰判」刊行
10. 17	近世交通史料展開催 (～10. 18)
12. 10	「防長風土注進案14 小郡宰判」刊行
40. 3. 10	「防長風土注進案10 三田尻宰判下」刊行
3. 30	「山口県文書館史料目録 2」刊行
昭和40年度 (1965) (館長 木原 立美<図書館長兼務>)	
40. 6. 1	山口県文書館規則一部改正
6. 29	県教育委員会行政文書の移管を開始 (「山口県教育委員会事務局文書取扱規程」の改正に基づく)
9. 20	「文書館ニュース 1号」刊行 (以後年刊)
11. 10	「豊浦藩村浦明細書」刊行
11. 10	「文書館案内」刊行 (以後不定期刊行)
41. 3. 30	「防長風土注進案研究要覧」刊行
昭和41年度 (1966) (館長 兼清 正徳)	
41. 4. 1	山口県政史の編纂事業開始
5. 10	廨に指定される
10. 25	大村益次郎文書受託
11. 3	「防長風土注進案」の編集スタッフ、西日本文化賞を受賞
42. 3. 30	「萩藩閥閥録第 1 巻」刊行
昭和42年度 (1967) (館長 兼清 正徳)	
43. 3. 30	「萩藩閥閥録第 2 巻」刊行
昭和43年度 (1968) (館長 兼清 正徳)	
43. 4. 1	山口県文書館規則一部改正により、専門職員の職名が専門員となる
昭和44年度 (1969) (館長 兼清 正徳)	
44. 4. 1	山口県文書館規則一部改正により、専門職員に研究職が適用される (職名は研究員・専門研究員)

45. 3. 30	「萩藩閥閥録第3巻」刊行	
昭和45年度 (1970)		(館長 兼清 正徳)
45. 4. 7	日本育英会法施行令の規定による研究所施設に指定される	
46. 3. 25	「山口県政史上・下」2巻刊行	
3. 30	「萩藩閥閥録第4巻」刊行	
3. 30	「萩藩閥閥録遺漏」刊行	
昭和46年度 (1971)		(館長 兼清 正徳)
46. 6. 7	文部省史料館主催「近世史料担当職員講習会(西日本地区)」の会場となる	
7. 1	地方調査員制度を発足させる	
47. 3. 1	「山口県文書館研究紀要第1号」刊行(以後年刊)	
昭和47年度 (1972)		(館長 松村 茂)
47. 10. 30	「山口県文書館史料目録3」刊行	
48. 3. 20	「山口県史料古代編」刊行	
昭和48年度 (1973)		(館長 松村 茂)
48. 7. 23	新館舎が完成し、現在地に移転する	
7. 23	新築移転記念「山口県文書館史料展」開催(～8. 18)	
49. 3. 1	「山口県内所在史料目録第1集」刊行(以後年刊)	
昭和49年度 (1974)		(館長 松村 茂)
49. 5. 20	「山口県文書館史料目録4」刊行	
50. 1. 1	成人大学古文書解説講座に協力(以後平成11年度まで)	
昭和50年度 (1975)		(館長 田村 武文)
51. 1. 20	「山口県史料近世編法制上」刊行	
2. 24	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(通称全史料協)の創立大会を開催	
昭和51年度 (1976)		(館長 田村 武文)
52. 1. 10	「山口県史料近世編法制下」刊行	
2. 24	古文書・行政文書取扱者講習会(第1回)を開催	
昭和52年度 (1977)		(館長 田村 武文)
53. 2. 22	古文書・行政文書取扱者講習会(第2回)を開催	
3. 30	「山口県文書館史料目録5」刊行	
昭和53年度 (1978)		(館長 田村 武文)
54. 3. 20	「山口県史料中世編上」刊行	
3. 20	「山口県行政文書仮目録戦前の部」刊行	
昭和54年度 (1979)		(館長 木梨 亮一)
54. 4.	「萩藩閥閥録第1・2・3・4巻・遺漏」再版刊行(～11月)	
5.	山口県古文書等所在確認緊急調査を実施(～S55. 3)	
10. 17	全国都道府県史協議会を開催(～10. 18)	
昭和55年度 (1980)		(館長 高佐原茂郷)
55. 6. 17	有光家文書受贈	
昭和56年度 (1981)		(館長 平田 豊彦)
57. 2. 20	「防長寺社由来第1巻」刊行	
昭和57年度 (1982)		(館長 松本 隆馬)
57. 10. 20	「防長寺社由来第2巻」刊行	
58. 2. 20	「防長寺社由来第3巻」刊行	
3.	「防長風土注進案と同和問題」刊行	

昭和58年度 (1983)	(館長 山下 義雄)
58. 11. 1	古文書解説 (基礎) 講座を開催 (以後平成17年度まで)
12. 26	「防長寺社由来第4巻」刊行
59. 2. 20	「防長寺社由来第5巻」刊行
3. 31	「両公伝史料仮目録」刊行
昭和59年度 (1984)	(館長 山下 義雄)
59. 6. 12	県庁舎竣工記念展「目でみる萩から江戸へ」開催 (13日間)
60. 1. 16	「防長寺社由来第6巻」刊行
3. 26	山口県文書館条例改正 (施行60. 4. 1)
3. 26	山口県文書館規則改正 (施行60. 4. 1)
3. 30	「県庁伝来旧藩記録等仮目録」刊行
昭和60年度 (1985)	(館長 宮本 幹雄)
60. 4. 1	副館長が置かれる (山口県教育委員会行政組織規則改正60. 3. 29)
10. 29	有光家文書が県指定有形文化財に指定される
61. 2. 10	「防長寺社由来第7巻」刊行
3. 30	「諸文庫仮目録Ⅰ」刊行
昭和61年度 (1986)	(館長 宮本 幹雄)
61. 10. 15	「萩藩閥閥録第1巻」三版刊行
62. 1. 10	「萩藩閥閥録第2巻」三版刊行
1. 30	「府県史料山口県1」刊行
3. 30	「諸文庫仮目録Ⅱ」刊行
昭和62年度 (1987)	(館長 宮本 幹雄)
62. 6. 30	「萩藩閥閥録第3巻」三版刊行
11. 11	「萩藩閥閥録第4巻」三版刊行
63. 1. 14	「府県史料山口県2」刊行
3. 3	「諸文庫仮目録Ⅲ」刊行
昭和63年度 (1988)	(館長 斎藤 博)
63. 7. 11	「萩藩閥閥録遺漏」三版刊行
11. 30	「府県史料山口県3」刊行
64. 1. 2	「萩藩閥閥録別巻」刊行
元. 3. 30	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅰ」刊行
3. 30	「山口県文書館要覧」刊行
3. 30	「年報」刊行 (以後年刊)
平成元年度 (1989)	(館長 那須 敬)
元. 9. 16	開館30周年記念展示会「むら・まち・うら」開催 (～10. 15)
10. 10	開館30周年記念「絵図でみる防長の町と村」刊行
11. 30	「府県史料山口県4」刊行
12. 3	開館30周年記念司馬遼太郎講演会「歴史の中の防長二州」開催
2. 3. 30	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅱ」刊行
3. 30	開館30周年記念「山口県文書館の30年」刊行
平成2年度 (1990)	(館長 那須 敬)
2. 4. 11	皇太子浩宮殿下山口県中世史研究のため来館
11. 30	「府県史料山口県5」刊行
3. 3. 30	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅲ」刊行
平成3年度 (1991)	(館長 那須 敬)

3. 11. 30	「府県史料山口県6」刊行
4. 3. 30	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅳ」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録 1940年代-1950年代」刊行
平成4年度 (1992) (館長 松永精一郎)	
4. 5.	古文書専修講座を毎月開催 (以後毎年)
6. 22	有光家文書が国指定重要文化財 (古文書) に指定される
8. 13	古文書活用講座を開催 (~8. 19 以後毎年)
5. 3. 31	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅴ」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政文書目録 1940年代完結簿冊文書」刊行
平成5年度 (1993) (館長 松永精一郎)	
6. 3. 31	「山口県文書館諸家文書目録1 柳井市金屋小田家文書第1分冊」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録2 リーフレット・ポスター1940年代~1960年代」刊行
平成6年度 (1994) (館長 山本 直)	
7. 3. 31	「山口県文書館諸家文書目録2 柳井市金屋小田家文書第2分冊」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政文書目録 1930年代完結簿冊文書」刊行
平成7年度 (1995) (館長 山本 直)	
8. 3. 29	「山口県文書館諸家文書目録3」刊行
3. 29	「山口県文書館蔵行政資料目録3 地図1950年代まで」刊行
平成8年度 (1996) (館長 宮本 典彦)	
8. 6. 25	山口県文書館整備構想検討会を開催 (以後8. 23、9. 12、10. 15の計4回開催)
11. 20	山口県文書館整備構想検討会報告書作成
9. 2. 1	企画小展示「毛利元就関係文書」開催 (~H9. 12、毎月展示替え)
3. 31	「山口県文書館諸家文書目録4」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政文書目録 1910・20年代完結簿冊文書」刊行
平成9年度 (1997) (館長 宮本 典彦)	
9. 4. 30	「大内版妙法蓮華経板木」が県指定有形文化財に指定される
10. 2. 1	文書館利用規程を改正
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録4 1960年代第1分冊」刊行
3. 31	「山口県文書館諸家文書目録5 佐藤家文書」刊行
平成10年度 (1998) (館長 宮本 典彦)	
10. 4. 21	古文書入門講座を毎月開催 (以後毎年)
6. 30	「大内版法華経板木」59枚が国指定重要文化財 (歴史資料) に指定される
11. 1. 21	第1回文書館ウィーク開催 (~1. 27)
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録5 1960年代第2分冊」刊行
3. 31	「毛利家文庫目録別冊1 公儀事諸控総目次Ⅰ」刊行
平成11年度 (1999) (館長 宮本 典彦)	
11. 4. 1	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会研修研究委員会事務局を引受け
12. 1. 20	第2回文書館ウィーク開催 (~1. 27)
3. 23	山口県文書館規則第3条第1項改正 (但書削除、土曜日全日開館)
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録6 1960年代第3分冊」刊行
3. 31	「毛利家文庫目録別冊2 公儀事諸控総目次Ⅱ」刊行
平成12年度 (2000) (館長 青木 正典)	
12. 4. 1	土曜日全日開館 (9:00~17:00) を開始
13. 1. 18	第3回文書館ウィーク開催 (~1. 24)

3.30	「山口県文書館蔵行政文書目録 1900年代以前完結簿冊文書」刊行
平成13年度 (2001)	(館長 青木 正典)
14. 1. 18	第1回文書館デイズ開催 (～1.20)
3.29	「山口県文書館諸家文書目録6 上関町吉田家文書」刊行
3.29	「山口県文書館蔵行政資料目録7 1960年代第4分冊」刊行
平成14年度 (2002)	(館長 青木 正典)
14. 4. 1	文書館資料保存修復事業・館藏品情報発信事業に着手 (緊急雇用創出事業)
12.20	「山口県文書館特設文庫目録1 新聞文庫目録 (近代)」刊行
15. 1. 17	第2回文書館デイズ開催 (～1.19)
3.31	「山口県文書館蔵行政資料目録8 1940年代以前」刊行
3.31	山口県文書館ホームページ更新 (文書館・博物館・美術館情報発信事業)
平成15年度 (2003)	(館長 村松 優一)
15. 4. 1	文書館収集資料整理事業に着手 (緊急雇用創出事業、～16年度)
16. 1. 23	第3回文書館デイズ開催 (～1.25)
2.10	「山口県文書館特設文庫目録2 雑誌文庫目録 (近代)」刊行
3.31	「毛利家文庫目録別冊3 諸事小々控総目次Ⅰ」刊行
3.31	ホームページに画像データベース (毛利家文庫絵図・写真・袋入絵図・ポスター・リーフレット) を追加
平成16年度 (2004)	(館長 村松 優一)
16. 10. 27	第30回全史料協全国大会及び研修会を山口県総合保健会館で開催 (～10.29)
10.29	山口県教育委員会事務局等公文書取扱規定の一部改正 (11.1施行)
17. 1. 21	第4回文書館デイズ開催 (～1.23)
3.31	「山口県文書館諸家文書目録7 上関町国行家・佐倉谷家・吉崎家文書」刊行
3.31	「山口県文書館蔵行政資料目録9 地図1960年代」刊行
平成17年度 (2005)	(館長 木原 宏)
17. 6. 9	山口県行政文書 (県庁文書12,597点、郡役所文書 952点) が国指定重要文化財 (歴史資料) に指定される
6.10	第5回文書館デイズ開催 (～6.12)
18. 1. 20	第1回「山口お宝展」 (重要文化財「大内版法華経板木」を展示) 開催 (～2.12)
2.28	「毛利家文庫目録別冊4 諸事小々控総目次Ⅱ」刊行
3.30	「山口県文書館蔵行政文書目録5 一郡役所文書」刊行
平成18年度 (2006)	(館長 木原 宏)
18. 6. 1	第1回中国四国地区アーカイブズウィーク「山口県文書館史料刊行事業展」・「備後山内氏と一豊をめぐる人々」開催 (～6.7)
10. 8	日曜開館 (月曜閉館) を試行開始
11.10	第6回文書館デイズ「御屋形様の文書ー雪舟のパトロン大内氏ー」開催 (～11.12)
19. 1. 19	第2回「山口お宝展」 (吉田松陰所用の印章) 開催 (～2.18)
3.30	「毛利家文庫目録別冊5 諸事小々控総目次Ⅲ」刊行
3.30	「行政資料目録10 リーフレット・ポスター1970年代～1980年代」刊行
3.30	「山口県内市町村役場文書保存状況調査報告書」刊行
平成19年度 (2007)	(館長 熊寄 歳介)
19. 4. 1	日曜開館 (月曜閉館) 開始
6. 1	第2回中国四国地区アーカイブズウィーク「街道を行く」開催 (～6.7)
10. 4	徳山毛利家文庫・将軍発給文書を公開 (閲覧提供) 開始

11. 5	国文学研究資料館アーカイブズ・カレッジ〈短期コース〉の会場となる（～11.10）
20. 1. 18	第3回「山口お宝展」（村上水軍関係文書）開催（～2.17）
3. 31	「諸家文書目録8 平生町佐合島佐川家文書第1分冊」刊行
3. 31	「行政文書件名目録1 山口県布達達書Ⅰ－明治4～10年－」刊行
平成20年度（2008）	
（館長 熊寄 歳介）	
20. 6. 1	第3回中国四国地区アーカイブズウィーク「吉田松陰自賛肖像」開催（～6.8）
10. 1	資料小展示「天璋院篤姫と長州一文書の中の篤姫」（～11.16）
21. 1. 17	大学入試センター試験・日本史Aで当館のことが取り上げられる
3. 21	第4回「山口お宝展」（鎌倉時代の塩浜絵図－長門国正吉郷入江塩浜絵図－）開催（～4.19）
3. 31	「諸家文書目録9 平生町佐合島佐川家文書第2分冊」刊行
3. 31	「行政文書件名目録2 山口県布達達書Ⅱ－明治11～14年－」刊行
平成21年度（2009）	
（館長 熊寄 歳介）	
（通年）	開館50周年記念として、資料小展示を「シリーズアーカイブズを守る」という共通テーマで実施
（通年）	文書館情報発信充実事業
（通年）	全史料協事務局業務（副会長館長熊寄歳介）
21. 6. 2	開館50周年記念として、第4回中国四国地区アーカイブズウィーク「天下人と毛利氏－戦国のアーカイブズ－」を開催（～6.9）
11. 17	当館所蔵「吉田松陰関係資料」754点が山口県指定有形文化財（歴史資料）に指定
22. 3. 3	大内氏山口開府650年「山口お宝展」協賛展示（「足利将軍の出した文書」～4.4）
3. 31	「山口県文書館所蔵アーカイブズガイド－幕末維新編－」（開館50周年記念出版刊行）
平成22年度（2010）	
（館長 熊寄 歳介）	
（通年）	文書館情報発信充実事業
（通年）	全史料協事務局業務（副会長 館長熊寄歳介）
22. 6. 1	第5回中国四国地区アーカイブズウィーク「長州藩幕末維新資料」を開催（～6.6）
8. 8	行政文書保存管理研修会を開催（102機関114名参加）
10. 15	国指定重要文化財（歴史資料）「日明貿易船旗」と「高洲家文書」118点が当館に寄託される
23. 2. 18	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催（13市町30名参加）
3. 31	「行政文書件名目録3 山口県布達達書Ⅲ－明治15～19年－」刊行
平成23年度（2011）	
（館長 熊寄 歳介）	
（通年）	文書館情報発信充実事業
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成23～25年度）
23. 6. 1	第6回中国四国地区アーカイブズウィーク「ポスター・写真・映像に見る昭和のやまぐち～昭和38年山口国体のころ～」を開催（～6.5）
8. 19	行政文書保存管理研修会を開催
11. 1	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
11. 14	館改修工事につき全面休館（～24.2.29）
24. 3. 31	ウェブページを全面的に更新し、検索データベースの件数を大幅に増やした
平成24年度（2012）	
（館長 長谷川信明）	
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成23～25年度）
24. 6. 1	第7回中国四国地区アーカイブズウィーク「絵図と古文書で歩く萩往還」を開催（～6.10）

9. 10	行政文書保存管理研修会を開催	
11. 1	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催	
25. 1. 31	毛利家文庫遠用物（近世後期）の整理を終了し、8,933点の閲覧提供を開始	
平成25年度（2013）		（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成23～25年度）	
25. 6. 1	第8回中国四国地区アーカイブズウィーク「山口県災害記」を開催（～6.9）	
10. 1	1950年代行政文書の閲覧提供開始	
11. 1	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催（12市町、県ほか35名参加）	
26. 3. 15	徳山毛利家文庫絵図の整理を終了し、224点の閲覧提供を開始	
平成26年度（2014）		（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成26～28年度）	
26. 5. 31	第9回中国四国地区アーカイブズウィーク「美術とアーカイブズ～古文書に見る防長の美術工芸品～」（～6.8）	
6. 13	1960年代文書の閲覧提供開始	
9. 2	1970年代文書の閲覧提供開始	
10. 31	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催	
11. 7	行政文書保存管理研修会	
平成27年度（2015）		（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成26～28年度）	
（通年）	全史料協（全国歴史資料保存利用機関連絡協議会）の調査・研究委員会事務局を引き受け（委員会：5/14山口市、9/10岡山市、11/11大仙市）（～平成28年度）	
27. 6. 2	第10回中国四国地区アーカイブズウィーク「文書館動物記 ～書庫に棲む動物たち～」（～6.7）	
10. 30	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催	
28. 1. 19	行政文書保存管理研修会	
平成28年度（2016）		（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成26～28年度）	
（通年）	全史料協（全国歴史資料保存利用機関連絡協議会）の調査・研究委員会事務局を引き受け（委員会：5/11山口市、9/1山口市、11/9津市）（平成27年度～）。	
28. 6. 1	第11回中国四国地区アーカイブズウィーク「いやすなおすたもつ～文書館資料にみる病気・医療・健康～」（～6.5）	
8. 31	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催（平成28年度公文書館機能普及セミナーin山口を併せて開催）	
29. 1. 17	行政文書保存管理研修会	
3. 27	徳山毛利家文庫幕閣発給文書の閲覧提供を開始	
平成29年度（2017）		（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成29～31年度）	
29. 4. 1	WEB版明治維新資料室を開始（県立山口図書館と共同）	
6. 1	第12回中国四国地区アーカイブズウィーク「防長と海～その記録と記憶～」（～6.11）	
10. 30	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催（平成29年度中国・四国地区文書館等職員連絡会議と合同開催）	
10. 30	当館蔵「朝鮮通信使記録」13点を含む「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記憶」に登録される	
11. 24	行政文書保存管理研修会	

平成30年度 (2018)	(館長 吹屋 哲夫)
(通年)	重要文化財山口県行政文書修理事業 (平成29～31年度)
30. 5. 28	行政文書保存管理研修会
6. 1	第13回中国四国地区アーカイブズウィーク「文書館レキシノオト～「音」で読み解く防長の歴史」(～6. 10)
10. 31	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
31. 3. 22	徳山毛利家文庫「木箱別置文書」の閲覧提供を開始
令和元年度 (平成31年度・2019)	(館長 吹屋 哲夫)
(通年)	重要文化財山口県行政文書修理事業 (平成29年度～令和元年度)
元. 6. 1	第14回中国四国地区アーカイブズウィーク・山口県文書館開館60周年記念「情報と記録～つたえるつなぐ文書館～」を開催 (～6. 9)
7. 16	行政文書保存管理研修会
10. 31	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
2. 3. 5	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (～3. 26)
令和2年度 (2020)	(館長 吹屋 哲夫)
(通年)	重要文化財山口県行政文書修理事業 (平成29年度～令和2年度)
(通年)	旧市町村役場文書保存状況追跡調査
2. 4. 14	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (～5. 24)
5.	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定したすべての古文書講座を中止 (～R3. 2) (R2. 9～10、R3. 1 オンラインでの古文書講座を試験的に実施。計6回)
5. 30	新型コロナウイルス感染拡大防止のため第15回中国四国地区アーカイブズウィーク「レッツエクササイズ～武芸・体育・スポーツと文書館資料～」関連行事をすべて中止 (予定は～6. 7)
6. 1	Twitter、Facebookを開始
10. 30	第11回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
令和3年度 (2021)	(館長 吹屋 哲夫)
(通年)	重要文化財山口県行政文書修理事業 (平成29年度～令和3年度)
(通年)	山口県公文書管理条例検討会事務局 (総務部、学事文書課、社会教育・文化財課、文書館)
(通年)	全史料協 (全国歴史資料保存利用機関連絡協議会) の大会・研修委員会事務局 (令和3～4年度)
3. 5.	古文書講座を対面形式・オンライン形式で開催。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため対面形式は中止回あり。(～10月)
11.	オンラインでの古文書読み合わせ会、3コースを試験的に実施 (各4回) (～R4. 2)
6. 1	第16回中国四国地区アーカイブズウィーク「武芸・体育・スポーツと文書館資料～きたえる たたかう ととのえる たのしむ～」を開催。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインでのみ実施。(～6. 6)
8. 25	公文書の管理に関するワーキンググループ (庁内WG) 第1回会議
8. 26	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (～9. 26)
10. 19	第1回山口県公文書管理条例検討会
10. 21	中国・四国地区文書館等職員連絡会議 (オンライン)
10. 31	歴史講座ライブ配信テスト (第1回)
12. 21	公文書の管理に関するワーキンググループ (庁内WG) 第2回会議
4. 1. 9	歴史講座ライブ配信テスト (第2回)
1. 11	第2回山口県公文書管理条例検討会

- 2. 2 第12回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
- 3. 24 公文書の管理に関するワーキンググループ（庁内WG）第3回会議

令和4年度（2022） （館長 吹屋 哲夫）

- （通年） 重要文化財山口県行政文書修理事業（平成28年度～令和4年度）
- （通年） 山口県公文書管理条例検討会事務局（総務部、学事文書課、学校運営・施設整備室、文書館）
- （通年） 全史料協（全国歴史資料保存利用機関連絡協議会）の大会・研修委員会事務局（令和3～4年度）
- 4. 5. オンラインでの古文書読み合わせ会4コースを実施（原則隔月～R5.3）
- 7. 古文書講座（入門・基礎・錬成・発展）をオンライン形式で開催（各月1回～R5.2）
- 8. オンライン歴史講座を実施（3回 8.10.12）
- 4.11 第3回山口県公文書管理条例検討会
- 5.16 第4回山口県公文書管理条例検討会
- 6. 1 第17回中国四国地区アーカイブズウィーク「集まる・集める～人、モノ、記録・記憶と文書館資料」を開催（オンライン）（～6.7）
- 7.13 第5回山口県公文書管理条例検討会
- 8. 2 授業で使える文書館活用講座（～8.5）
- 11.10 中国・四国地区文書館等職員連絡会議（オンライン）
- 12.12 公文書の管理に関するワーキンググループ（庁内WG）第4回会議
- 5. 1.12 第6回山口県公文書管理条例検討会
- 1.27 第13回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催

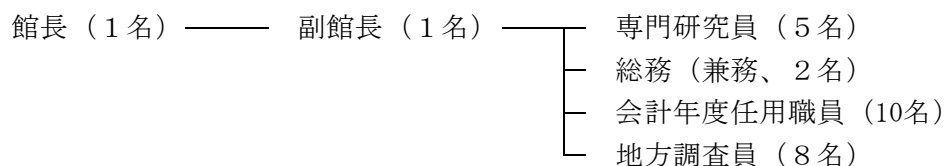
令和5年度（2023） （館長 吹屋 哲夫）

- （通年） 重要文化財山口県行政文書修理事業（平成29年度～令和5年度）
- 5. 5. オンラインでの古文書読み合わせ会3コースを実施（原則隔月～R6.3）
- 7. 古文書講座（入門・基礎・錬成・発展）をオンライン形式で開催（各月1回～R6.2）
- 9. オンライン歴史講座を実施（4回 9、11、1、3月）
- 6. 1 第18回中国四国地区アーカイブズウィーク「はじめる・はじまる～記録・生活・制度・組織～」を開催（対面・オンライン併用）（～6.7）
- 7.24 第1回山口県公文書管理委員会
- 8. 1 授業で使える文書館活用講座（～8.4）
- 10.10 第2回山口県公文書管理委員会
- 11.21 第3回山口県公文書管理委員会
- 6. 1.31 第14回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催

令和6年度（2024） （館長 杉山 昌史）

- （通年） 重要文化財山口県行政文書修理事業（平成29年度～令和6年度）
- 6. 5. オンラインでの古文書読み合わせ会2コースを実施（原則隔月～R7.3）
- 6. 1 第19回中国四国地区アーカイブズウィーク「天気・気候・自然現象とやまぐちのひとびと～文書館資料から～」を開催（～6.9）
- 7. 古文書講座（入門・基礎・錬成・発展）を対面・オンライン併用で開催（各月1回～R6.2）
- 8. 6 授業で使える文書館活用講座（～8.9）
- 9.30 歴史講座を実施（対面。YouTube配信は 10、12、2月の3回）
- 12. 2 館改修工事につき全面休館（～7.3.31）
- 7. 1.31 第15回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催

2 組 織 (令和6. 4. 1現在)



3 決 算 (一般会計、単位:千円)

令和年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
12,568	7,655	3,253	3,326	11,934	4,152

4 施 設

県立山口図書館・点字図書館等と併設、構造はRC

敷地面積10,169㎡、延べ床面積9,819㎡

文書館面積1,232㎡ (利用者ゾーン209㎡、業務ゾーン235㎡、書庫<地下2層・新書庫>)

図書館面積7,855㎡、点字図書館面積190㎡、レクチャールーム面積542㎡

書架総延長 本館書庫6.31km、春日山書庫3.00km、計9.31km

II 令和6年度業務報告

1 6年度概観

4月1日、「山口県公文書等管理条例」（令和5年3月14日山口県条例第1号。以下「管理条例」という。）が施行された。これにより、実施機関とされた240余におよぶ本庁・出先等の課・室、その他の廃棄予定文書の評価・選別、また選別後に当館へ移管とされた文書の保存管理業務が始まった。

また、普及事業では感染症の拡大防止を図りつつ実施し、特にアーカイブズウィークでは、新型コロナウイルスの感染拡大により実施を見合わせていた書庫見学ツアーを再開し、参加者からは好評をいただいた。

なお、館の改修工事に伴い、12月2日から3月31日までの間、県立山口図書館とともに全面休館した。

今年度の状況を概観すれば以下のとおりである。

アーカイブズウィーク

6月1日～9日に、第19回中国四国地区アーカイブズウィーク「天気・気候・自然現象とやまぐちのひとびと～文書館資料から～」を開催した。→P22

調査活動

地方調査員制度による県内史料所在調査への協力助言等を行った。→P21

諸家文書の寄贈・寄託

11家から追加分を含めて445点の寄贈・寄託を受けた。→P14

行政資料の引継ぎ

県庁各課等から1,326点を引き継いだ。→P15

歴史公文書の移管

各実施機関等から826点を引継ぎ、または移管を受けた。→P15

整理・保存対策

寄贈・寄託を受けた新収諸家文書の整理を進め、整理の終わったものから逐次閲覧に供した。また藩政文書、行政資料、図書、県史編さん室資料、歴史公文書の整理も進めた。→P16
資料の活用と保存を図るため、特定歴史公文書のうち損傷の顕著なものについて修理を行った。→P17

普及啓発事業

アーカイブズウィークのほか、以下の普及啓発活動を行った。

(1) 古文書講座

①「入門講座」「基礎講座」「錬成講座」「発展講座」の4講座

各講座ともハイブリッド形式で実施した（7～2月、各講座8回）。→P23

②古文書読み合わせ会

オンラインでの古文書読み合わせ会を実施した（2班、6回開催）。→P23

③文書館活用講座

教員対象の「授業で使える 文書館活用講座」を8月に4日間実施した。→P24

(2) 歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議

公文書及び地域に伝存する文書記録類を歴史資料として保存活用することに関して、県及び市町相互の連絡と協調を図り、もって行政の円滑な推進及び文化の発展に寄与することを目的として、1月31日に第15回連絡会議を開催した。→P24

(3) 歴史講座の実施

歴史講座を第1回は9月に対面で行うと共に動画配信を、第2・3回は動画配信により実施した(動画配信は10・12・2月の計3回)。→P24

(4) オンラインサービス

X(旧Twitter)、Facebookでの情報発信、館ウェブサイトでの資料画像データの拡充や歴史講座の配信などオンラインサービスの拡充に努めた。→P21・24

利用者

今年度の閲覧者は897人(前年度1,262人)、また、資料小展示の観覧者などを加えた入館者は1,846人(前年度2,704人)であった。

閲覧者は、一般、学生、教員、公務員の順に多い。→P17・18

2 収蔵状況(令和7. 3. 31現在)

藩政文書	諸家文書	行政資料	図書	その他 (特設文庫)	特定歴史 公文書	総計
93,512	168,405	165,623	47,344	23,200	85,610	583,694

上記のうち、6年度新たに収蔵した資料の点数は、次のとおりである。

藩政文書	諸家文書	行政資料	図書	その他 (特設文庫)	特定歴史 公文書	総計
0	445	1,326	628	25	826	3,250

3 調査

- 7月26日 有馬家文書調査
- 9月15日 小松家文書調査
- 10月2日 美祢市資料書庫調査
- 10月18日 櫻井家文書調査
- 12月4日 黒山八幡宮文書調査
- 12月11日 美祢市美東総合支所・長門市役所文書調査

4 収集

(1) 諸家文書

ア 寄贈

阿部家文書	9点
飯尾家文書	118点
飯田家文書	4点
裏打紙文書	27点
大野毛利家文書(追加)	48点
小川家文書(追加)	77点
近藤家文書	16点

下野家文書	13点
福場家文書	109点
松原家文書（埼玉県 追加）	9点
	（計 430点）

イ 寄託

長井家文書	15点
-------	-----

(2) 行政資料

冊子・リーフレット・ポスター類	1,326点
-----------------	--------

(3) 図書雑誌

628点

(4) その他（特設文庫）

次の資料を整理し、仮目録に追加登録した。

一般郷土史料	25点
--------	-----

5 移 管

実施機関のうち28課・室等から歴史公文書314点の移管が完了した。

「管理条例」第9条第1項の規定により実施機関が移管とした文書の件数（移管件数）および同条第2項の規定により当館へ移管の照会があった文書の件数（照会件数）、その結果実施機関ごとに移管が完了した文書の点数（簿冊数）は以下のとおりである。

- ・☆は、移管・照会等がなかった実施機関。
 - ・照会件数の（ ）は、照会に対して当館が評価選別を実施し、移管と判断した件数。
 - ・＊は、年度内に移管が完了していない実施機関があるもの。
- ※件数＝目録リスト数、点数＝簿冊数であるため、両者は必ずしも一致しない。

なお、このほか「管理条例」施行前の令和5年度中に照会を受け、今年度に引継ぎを実施した文書が512点ある（下表からは除外）。

実施機関	部・委員会等	区分	移管件数	照会件数 (移管回答件数)	移管完了 点数
知事	総務部	本庁	58	3,518 (0＊)	0
		出先	0	1,301 (13＊)	13
	総合企画部	本庁	0	1,012 (127＊)	80
		出先	0	257 (14＊)	17
	環境生活部	本庁	0	622 (24＊)	38
		出先	0	39 (＊)	0
	健康福祉部	本庁	0	85 (＊)	0
		出先	0	1,207 (＊)	0
	産業労働部	本庁	19	241 (＊)	0
		出先	0	97 (＊)	0
	観光スポーツ文化部	本庁	☆	☆	0
		出先	0	12 (0)	0
	農林水産部	本庁	0	990 (4＊)	29
		出先	0	1,685 (7＊)	7

	土木建築部	本庁	0	1,217 (54*)	5
		出先	0	349 (8*)	8
	会計管理局	—	0	142 (12*)	3
議会	議会事務局	—	82	75 (*)	0
教育委員会	教育庁	本庁	0	570 (64*)	62
		出先	0	12,367 (130*)	52
選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	—	0	6 (*)	0
人事委員会	人事委員会事務局	—	☆	☆	0
監査委員	監査委員事務局	—	0	31 (*)	0
公安委員会	公安委員会	—	0	6 (*)	0
警察本部長	警察本部	—	0	8,530 (*)	0
労働委員会	労働委員会事務局	—	74	89 (*)	0
収用委員会	収用委員会	—	☆	☆	0
海区漁業調整委員会	日本海海区漁業調整委員会事務局	—	☆	☆	0
	瀬戸内海海区漁業調整委員会事務局	—	☆	☆	0
内水面漁場管理委員会	内水面漁場管理委員会事務局	—	☆	☆	0
公営企業管理者	企業局	本庁	0	99 (9*)	0
		出先	0	196 (*)	0
地方独立行政法人	地方独立行政法人	—	0	156 (*)	0

6 整 理

(1) 藩政文書

未整理の徳山毛利家文庫の整理をすすめた。

(2) 諸家文書

次の文書を整理し、仮目録を作成した。

阿部家文書	9点	萩藩士（三十人通）
飯尾家文書	118点	御手廻組
飯田家文書	4点	藏元付中間
裏打紙文書	27点	裏打紙
大野毛利家文書（追加）	48点	萩藩一門／石見国人
小川家文書（追加）	77点	応召軍人
近藤家文書	16点	近藤清石／近藤清石文庫
下野家文書	13点	山口県立水産高等学校
長井家文書	15点	文禄の役／赤間関
福場家文書	109点	神社／社人
松原家文書（埼玉県 追加）	9点	大内家臣／毛利家臣／萩藩士

（計 445点）

(3) 行政資料

令和6年度収集資料1,326点について整理し、仮目録を作成した。

- (4) 図書雑誌
令和6年度受入図書628点について、追加登録した。
- (5) その他（特設文庫等）
令和6年度収集資料25点について整理し、追加登録した。
- (6) 山口県史編さん室資料
山口県史編さん室の収集資料の整理を行った。
- (7) 特定歴史公文書
令和6年度に引き継いだ文書（「管理条例」施行前に当館への引き継ぐことになっていた文書。512点）、および移管文書（「管理条例」施行後に当館へ移管された文書。314点）の合計826点について整理し、仮目録を作成した。

7 保存対策

- (1) 修理
重要文化財山口県行政文書のうち損傷の著しい4冊（県庁戦前A士族11「給禄帳」、同14「給禄帳」、同41「家来給禄帳 浦嶋彦」、同161「当時山口県貫属替士族金禄調帳」）を修理工房 幸匠株式会社（福岡県筑紫野市）に業務委託し、修理した（国庫補助事業 県50%）（3か年事業の2年目）。
また、特定歴史公文書のうち、774冊の簡易補修を実施した。
- (2) 資料燻蒸
県立山口博物館燻蒸庫での燻蒸に併せて2回、県立山口図書館での燻蒸に併せて1回実施した。

8 利 用

- (1) 文書館利用状況
開館日数 196日（前年度 277日）
入館者 1,846人（前年度 2,704人）
閲覧者 897人（前年度 1,262人）であった。
このうち、閲覧者の内訳と閲覧文書点数の状況は、以下（4）及び（5）のとおり。
- (2) ホームページ利用者数
令和6年度のホームページアクセス数は174,833件（前年度139,431件）、うち明治維新資料室アクセス数は139,432件であった。

- (3) 調査室（閲覧室）利用者数

区分	入館者	閲覧者	特別使用区分	複写	絵図室	特別室	合計
R6年度 (R5年度)	1,846 (2,704)	897 (1,262)	R6年度 (R5年度)	606 (834)	32 (35)	60 (123)	698 (992)

(4) 閲覧者数の状況

職 業		令和6年度				令和5年度	
		県内 (人)	県外 (人)	合計 (人)	比率 (%)	合計 (人)	比率 (%)
教 員	大 学	52	71	123	14.1	219	18.5
	小・中・高校	1	1	2		11	
	そ の 他	0	2	2		3	
学 生	大 学 院	2	44	46	27.1	72	23.8
	大学・その他	159	38	197		228	
公 務 員	国	2	7	9	12.6	19	11.0
	都 道 府 県	19	10	29		34	
	市 町 村	52	23	75		86	
博物館・研究機関		11	29	40	4.5	23	1.8
報 道 ・ 出 版		19	7	26	2.9	18	1.4
そ の 他 一 般		277	71	348	38.8	549	43.5
合 計		594	303	897	100.0	1,262	100.0
前年度比 (%)		72.1	69.2	71.1	—	103.5	—
S44年以来の累計		—	—	105,982	—	105,085	—

(5) 閲覧文書点数の状況

区 分	令和6年度		令和5年度	
	点数(点)	比率(%)	点数(点)	比率(%)
毛利家文庫	4,918	50.9	4,458	39.3
徳山毛利家文庫	243	2.5	270	2.4
県庁伝来旧藩記録	516	5.3	304	2.7
山口小郡宰判記録	5	0.1	15	0.1
三卿伝史料	44	0.5	96	0.8
両公伝史料	159	1.6	449	4.0
特定歴史公文書	514	5.3	1,495	13.2
県庁文書	506	5.2	1,397	12.3
郡役所文書	8	0.1	98	0.9
行政資料	143	1.5	175	1.5
諸家文書	2,292	23.7	3,411	30.0
県史編纂所史料	94	1.0	112	1.0
一般郷土史料	75	0.8	169	1.5
その他特設文庫	122	1.3	60	0.5
複写資料	514	5.3	299	2.6
函書	15	0.1	32	0.3
その他	7	0.1	12	0.1
合 計	9,661	100.0	11,357	100.0
S44年以來の累計	1,080,992	—	1,071,331	—

※ 「管理条例」施行前において「行政文書」と「郡役所文書」と区分していたものが、「管理条例」の施行により「特定歴史公文書」と規定されたことに伴い、かつての「行政文書」は「県庁文書」とし、令和5年度の「特定歴史公文書」の閲覧数は、「行政文書」と「郡役所文書」の合計としている。

(6) 特定歴史公文書の利用状況

①一般の利用状況

ア 利用請求の状況

区 分	令和6年度
利用請求件数(点数)	148 (521)
利用決定件数(点数)	147 (520)
期間延長件数(点数)	0 (0)
取下げ件数(点数)	1 (1)

イ 利用決定の状況

区 分		令和6年度
利用決定件数（点数）		153（520）
即 日	利用決定件数（点数）	144（502）
	部分利用決定件数（点数）	3（4）
要審査	利用決定件数（点数）	3（6）
	部分利用決定件数（点数）	3（8）
	利用制限決定件数（点数）	0（0）

ウ 利用決定に対する利用方法の件状況

区 分		令和6年度
利用決定件数（点数）		153（520）
閲覧件数（点数）	県庁文書の件数（点数）	145（498）
	郡役所文書の件数（点数）	7（8）
	「写しの交付」の件数（点数）	5（9）
「写しの交付」の件数（点数）	県庁文書の件数（点数）	4（8）
	郡役所文書の件数（点数）	1（1）

エ 審査請求の状況

区 分		令和6年度
審査請求件数（点数）		0（0）
	うち処理件数	0（0）

②移管元の利用状況

ア 利用請求の状況

区 分		令和6年度
利用請求件数（点数）		0（0）
	利用決定件数（点数）	0（0）

イ 利用方法の状況

区 分		令和6年度
利用決定件数（点数）		0（0）
	閲覧件数（点数）	0（0）
	貸出件数（点数）	0（0）

(7) 特別利用の状況

区 分	特別閲覧	複写	出版物等 掲載	模造品 製作	貸出	レファレンス 件数
R6年度	51	606	252	1	4	469
(R5年度)	(33)	(834)	(257)	(1)	(7)	(585)

(8) 貸 出

貸出機関	企画展名（貸出文書名・点数）
福山城博物館	幕末、激動の福山藩～その破～「青年宰相 阿部正方」 (毛利家文庫等14点)
十朋亭維新館	男爵 木梨精一郎 (木梨家文書21点)
下関市立歴史博物館	天下人との邂逅—海峡の戦国史 第3章 (毛利家文庫等4点)
島根県立古代出雲歴史博物館	山陰の戦乱—月山富田城の時代— (毛利家文庫等4点)

9 刊 行 物

令和6年度の刊行物

- ①『山口県文書館年報（令和5年度）』（デジタル刊行）
- ②『山口県文書館研究紀要』第52号（R7.3.29発行） A5判 140頁
- ③『文書館ニュース』第59号（R7.3.28発行） A4判 8頁

10 地方調査員

(1) 地方調査員会議

第1回 令和6年7月3日 県立山口図書館第1研修室およびオンラインを併用

- ・調査員報告及び意見交換
- ・研修 史料の撮影方法と注意点 専門研究員 田村杏士郎

第2回 令和7年2月5日 県立山口図書館第1研修室およびオンラインを併用

- ・調査員報告及び意見交換
- ・報告 地域資料としての医療関係資料—その種類と地域史における位置—

会計年度任用職員 真木奈美

(2) 地方調査員の文書調査報告実績

地方調査員から延べ15日、121時間の活動実績報告があった。

(3) 地方調査員名簿（任期 令和5.4.1～令和7.3.31）

担当地域	氏 名	担当地域	氏 名
大 島	光田 伸幸	美 祢	藏本 隆博
玖 珂	松岡 智訓	豊 浦	岡松 仁
都 濃	佐伯 隆	大 津	永井 武司
厚 狭	若山さやか	阿 武	樋口 尚樹

11 広報・普及

(1) 広報活動

- ・『文書館ニュース』第59号（A4判8頁）を発行した。
- ・FacebookとX（旧Twitter）による館情報の発信を行った（投稿数9回）。

(2) 第19回中国四国地区アーカイブズウィーク

6月1日(土)～9日(日)に第19回中国四国地区アーカイブズウィーク「天気・気候・自然現象とやまぐちのひとびと～文書館資料から～」を開催した。書庫見学ツアーは新型コロナウイルス感染拡大後、初めての実施となった。詳細は次のとおりである。

【アーカイブズ展示】6月8、9日(文書館閲覧室)

「天気・気候・自然現象とやまぐちのひとびと～文書館資料から～」

文書館閲覧室で資料展示を行った。入場者184人。

下記テーマで展示解説シートを作成し、PDFでウェブサイトへアップした。

〈天気〉

- ①大内氏と天気(田村) ②「天気」の見舞い(吉田)
- ③書状に見える気候の見舞い(吉田)
- ④あの日の天気は?～戦前の天気図から～(山本)
- ⑤日光浴から紫外線浴へ(真木) ⑥お天気相談室(重田)

〈気候〉

- ⑦雨乞の基準と手続き(重田) ⑧天気と身近な信仰(河村)
- ⑨山口県の気象調査(河村)

〈自然現象〉

- ⑩彗星・流星・日食と文書館資料(山崎)
- ⑪「天文図解」～江戸時代の天文・暦学入門書～(山本)
- ⑫『康熙字典』と自然現象(吹屋)
- ⑬関東大震災で被災した毛利家文庫(山崎) ⑭ルース台風と医療施設(真木)

【アーカイブズ展示リレートーク】6月8日(県立山口図書館レクチャールーム)

リレー形式でアーカイブズ展示の資料について解説した。参加者34名。なお、6月11日から7月2日まで、YouTube配信も行った。内容は以下のとおりである。

- 〈第1話〉大内氏と天気(田村)
- 〈第2話〉「天気」の見舞いと書状に見える気候の見舞い(吉田)
- 〈第3話〉あの日の天気は?～戦前の天気図から～(山本)
- 〈第4話〉日光浴から紫外線浴へ(真木)
- 〈第5話〉早(ひでり)の基準と手続き(重田)
- 〈第6話〉天気と身近な信仰(河村)
- 〈第7話〉彗星・流星・日食と文書館資料(山崎)

【文書館を使ってみよう!】6月2日(県立山口図書館第1研修室)

館員が文書の取扱い方や文書館の利用方法をガイドした。

参加者23人。

【書庫見学ツアー】6月1日～6月9日

館員の解説で、普段公開していない書庫の見学ツアーを行った。(計14回)

参加者61人。

(3) 資料小展示

閲覧室の入口に設置している展示ケースを使用して、以下の小展示を行った。

回	期間	展示題目	担当
1	4月	萩藩一門右田毛利家と文書の色	山崎
2	5月	防長と『源氏物語』	重田
3	6月	「天気」の見舞い	吉田

4	7月	県広報誌にみる昭和75年(西暦2000年)の山口県未来予想	山本
5	8月	アメリカアリタ草の栽培	真木
6	9月	近代山口の雲谷庵の活用	田村
7	10月	藩の文書記録を管理する(1)～萩藩士渡辺平吉の仕事～	山崎
8	11月	毛利家系図のなかの王朝～大江匡衡と赤染衛門の書かれ方～	重田

(4) 古文書入門講座 (ハイブリッド)

初めてくずし字・古文書に触れる方を対象に、7～2月の第2土曜日、対面・オンライン併用形式で開催した。受講者は対面9名、オンライン16名。

日 程	主 題	講 師
7～2月	古文書に親しむ	山本

(5) 古文書基礎講座 (ハイブリッド)

古文書の基礎的な知識を習得したい方を対象に、7～2月の第4土曜日、対面・オンライン併用形式で開催した。受講者は対面15名、オンライン41名。

日 程	主 題	講 師
7～2月	県庁伝来旧藩記録900「於氷上山御法事公方様方薨御諸事御慎」を読む	重田

(6) 古文書錬成講座 (ハイブリッド)

古文書を独力で読むことをめざす方を対象に、7～2月の第2土曜日、対面・オンライン併用形式で開催した。受講者は対面7名、オンライン24名。

日 程	主 題	講 師
7～2月	毛利家文庫46吉凶174「元太郎様(吉元公長子宗元公)御入家控 全」を読む	吉田

(7) 古文書発展講座 (ハイブリッド)

古文書を読む応用力、対応力を付けたい方を対象に、7～2月の第4土曜日、対面・オンライン併用形式で開催した。受講者は対面6名、オンライン6名。

日 程	主 題	講 師
7～10月	山口町大年寄安部家の文書	山崎
11月	明治期の衛生行政関係文書	真木
12～2月	中世文書を読む ～「興隆寺文書」の世界(第四巻～第六巻編)～	田村

(8) 古文書読み合わせ会 (オンライン Zoom)

参加者が主体となる古文書読み合わせ会を5月～3月の原則隔月、オンラインで実施した。実施内容は次のとおりである。

回 数	主 題	担 当
6回	毛利家文庫24末家70(14の5)「徳山事記 四」を読む	吉田
6回	毛利家文庫5忠愛公113「東京日帳(明治4年)」を読む ー毛利元徳、東京での日々ー	山崎

(9) 授業で使える 文書館活用講座

県内の小・中・高校・特別支援学校の教員を対象に、学校教育に文書館資料を活用する契機を提供することを目的に、8月6～9日の4日間実施した。各コマは自由に選択できるようにした。受講者は計21名（全講座延べ52名）。内容は以下のとおりである。

期日	午 前	午 後
8/6	①文書館ってどんなところ？（吉田）	②授業で使える！文書館ウェブサイト （重田）
8/7	③アーカイブズガイドの資料を見てみよう （山本）	④教科書の用語を山口県の資料で考えよう （重田）
8/8	⑤絵図を片手にまちを歩こう （重田・田村）	⑥文書館資料で校区の歴史を調べよう （重田）
8/9	⑦アーカイブズガイドをもとにして授業を構想しよう（山本）	

(10) 第15回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議

公文書館法（昭和62年法律第115号）及び公文書管理法第34条（平成21年法律第66号）の趣旨に基づき、県及び県内の市町が保管する公文書及び地域に伝存する文書記録類を歴史資料として保存活用することに関して、県及び市町相互の連絡と協調を図り、もって行政の円滑な推進及び文化の発展に寄与することを目的として実施している。

今年度は、令和7年1月31日に開催し、令和6年4月1日の「山口県公文書等管理条例」（令和5年3月14日山口県条例第1号）施行を受けて、公文書の評価・選別のあり方をテーマとした。会議はオンラインで行い、市町・県等から34名の参加があった。

実施内容は以下のとおりである。

○報告1「山口県における評価・選別作業」山本明史専門研究員

県における公文書の評価・選別作業を紹介した。

○報告2「市町における公文書の評価・選別事例」吉田真夫副館長

市町の要請を受けて当館が実際に支援して行った公文書の評価・選別事例を紹介した。

○研修「歴史的公文書評価・選別演習」

参加者は3班に分かれて、実際の市町公文書をモデルとして作成した6件の模擬的公文書のリストを基に、評価・選別について意見交換を行った。

(11) 歴史講座

歴史講座を第1回は対面で実施した。また第1回の録画および第2回・第3回はオンラインによる動画配信（YouTube）を行った。

日 程	主 題	担 当
対面： 9/29 録画配信： 10/5～10/13	地理歴史防長唱歌～唱歌で学ぶ明治期の山口県～	山 本
	戦後山口県における薬草栽培	真 木
12/27～1/7	毛利氏時代の氷上山興隆寺修二月会 ～卷子表装に使われた「興隆寺文書」～	田 村
	長州藩軍艦・丙辰丸の図と「ノガワリ」	山 崎
2/18～2/25	安永期の徳山藩～藩主長病時の活動～	吉 田
	目録今昔～多賀社文庫の近現代～	重 田

※ 視聴回数は、10/5～10/13:221回、12/27～1/7:585回、2/18～2/25:268回

12 研究活動

(1) 研究実績

※ 『山口県文書館研究紀要』第52号は『紀要』第52号と、『山口県地方史学会創立70周年記念報告集 近世大名家臣「一門」への視座』(山口県地方史学会、令和6年11月)は『報告集』と略記。

○吉田真夫

- ・「徳山毛利家文庫『御道中日記』について」 (『紀要』第52号)
- ・「仙台藩一門『衆』－集団による藩政関与－」 (『報告集』)

○山本明史

- ・「授業素材としての「アーカイブズ展示」紹介－第1回～第9回－」 (『紀要』第52号)
- ・「『厚狭毛利家文書』－その保存と活用をめぐって－」 (『報告集』)

○山崎一郎

- ・「山口県文書館所蔵資料にみえる近世天文関係記事」 (『紀要』第51号)
- ・「萩藩一門八家が用いた文書とその色」 (『報告集』)
- ・「明治四年奥阿武郡大属時代の杉民治書状－廃藩置県直後の民政と県官吏」 (『山口県地方史研究』第131号)
- ・「萩藩前期における戦国軍記編纂」 (『史学研究』第319号)
- ・「一八世紀前期、石見銀山附幕領内陸部における鉄山業の様相－中村久左衛門家文書『御請鉄員数留帳』の分析から－」 (島根県古代文化センター『古代文化研究』第33号)

○重田香澄

- ・「『水左記』の研究－治暦三年四月・五月－」(治暦三年五月十日条担当) (『岐阜聖徳学園大学紀要 教育学部編』第64号)

○田村杏士郎

- ・「毛利氏時代の氷上山興隆寺修二月会－卷子表装に再利用された『興隆寺文書』－」 (『紀要』第52号)
- ・「(コラム)教科書の中の大内氏」 (『大内文化探訪』第42号)
- ・「(史料散歩)新発見の毛利秀包宛浅野長吉(長政)書状」 (『日本歴史』第922号)

○浅川 均

- ・「絵葉書への資料的アプローチ－山口県文書館蔵『桑木正道収集資料』の整理を通じて－」 (『紀要』第52号)

○真木奈美

- ・「山口県の戦後開拓地における薬草栽培」 (『紀要』第52号)
- ・「明治期に男女共学で学ぶことができた私立日本医学校～顕微鏡を覗く女子医学生が写し出された細菌学研究室の絵葉書～」共著(第二著者) (『医学教育』55巻4号)

(2) 講演・研究会等

○吉田真夫

- ・徳山地方郷土史研究会特別講演会
「福岡隆廉から見た徳山藩2代藩主毛利元賢」 (5/12 周南市文化会館)
- ・新潟県歴史資料保存活用連絡協議会 令和6年度第1回歴史資料保存活用研修会
「山口県文書館における古文書講座の実践例」 (9/18 新潟県立文書館 大研修室)
- ・第15回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議
「市町における公文書の評価・選別事例」 (1/31 文書館)
- ・文書館歴史講座
「安永期の徳山藩～藩主長病時の活動～」 (2/18～25 オンライン配信)

○山本明史

- ・文書館歴史講座
「地理歴史防長唱歌～唱歌で学ぶ明治期の山口県～」
(9/29 県立山口図書館レクチャールーム／10/5～13 オンライン配信)
- ・第15回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議
「山口県における評価・選別作業」 (1/31 文書館)

○山崎一郎

- ・第31回山口シティカレッジ公開講座
「萩藩主毛利重就の治世と名君像一名君であろうとした藩主」 (10/7 山口市)
- ・文書館歴史講座
「長州藩軍艦・丙辰丸の図と『ノガワリ』」 (12/27～1/7 オンライン配信)
- ・岩国徴古館郷土史研究会
「幕末長州藩における年号『元治』と『慶応』」 (2/16 サンライフ岩国)

○重田香澄

- ・白石歴史探訪の会 講演会
「古地図でたどる白石の近代」 (10/26 山口市白石地域交流センター)
- ・防府史談会 文化講演会
「撰関期における『近代例』」 (12/7 防府市立防府図書館)
- ・山口街なか大学ふるさと歴史講座
「街のすがたと人々の暮らし」(第2回1/18、第4回3/15 山口ふるさと伝承総合センター)
- ・文書館歴史講座
「目録今昔～多賀社文庫の近現代～」 (2/18～25 オンライン配信)

○田村杏士郎

- ・山口県神社庁山口支部 講座
「古文書のみかた」 (8/5 山口県神社庁山口支部)
- ・光市文化センター 成人大学講座
「大内氏と年貢～最勝光院方表情引付を読む～」 (8/24 光市文化センター)
- ・黄龍山玄濟寺 秋季彼岸会
「『吉敷毛利家の軌跡』展の後日談」 (9/22 黄龍山玄濟寺)
- ・みとう大学歴史講座
「吉敷毛利家の資料～郷土に残された歴史の残影～」 (10/17 長登銅山文化交流館)
- ・萩市中央公民館歴史講座
「吉敷毛利家の遺宝」 (12/20 萩市中央公民館)
- ・文書館歴史講座
「毛利氏時代の氷上山興隆寺修二月会～卷子表装に使われた『興隆寺文書』～」
(12/27～1/7 オンライン配信)
- ・大本山總持寺獄山会山口県支部 獄山会山口県支部総会
「吉敷郡の寺院～山口における曹洞宗の記憶～」 (3/5 山口グランドホテル)

○真木奈美

- ・韓国日本近代学会第48回国際学術大会
「1950年代における児童福祉施設の誘致と地域課題解決－山口県における感染症の流行と
肢体不自由児施設誘致を事例に－」 共同発表（筆頭発表者） (5/18 東義大学<韓国>)
- ・文書館歴史講座
「戦後山口県における薬草栽培」
(9/29 県立山口図書館レクチャールーム／10/5～13 オンライン配信)

- ・ 韓国日本近代学会第49回国際学術大会
「1950年代の薬草栽培奨励を通じた山口県内開拓地での地域振興の試みー現在の生薬の安定供給を考えるー」 共同発表（筆頭発表者） (10/19 下関市立大学)
- ・ 第50回日本東洋医学会中国四国支部広島県部会
「広島県深安郡における日本住血吸虫病（片山病）対策の展開と地域社会ー漢方医の診療を起点としてー」 (1/26 広島大学)
- ・ 山口駐屯地業務隊創立70周年記念講演会
「歩兵第四十二連隊および山口駐屯部隊の駐屯と地域社会ー宮野地域を中心にー」 (3/29 陸上自衛隊山口駐屯地)

Ⅲ 令和7年度の計画

1 業 務

(1) 保存対策

重要文化財山口県行政文書の修復

(2) 刊行物

『山口県文書館年報（令和6年度）』（デジタル刊行）

『山口県文書館研究紀要』第53号の刊行

『文書館ニュース』第60号の発行

(3) 普及活動

ア アーカイブズウィーク

会期 令和7年5月31日～6月8日

対象 一般

イ 古文書講座

①古文書入門講座（対象：一般、定員：対面15名・オンライン30名程度）

日程 令和7年7月～8年2月の第2土曜日の午前 計8回

形式 対面・オンライン（Zoom）併用

②古文書基礎講座（対象：一般、定員：対面15名・オンライン40名程度）

日程 令和7年7月～8年2月の第4土曜日の午前 計8回

形式 対面・オンライン（Zoom）併用

③古文書錬成講座（対象：一般、定員：対面15名・オンライン40名程度）

日程 令和7年7月～8年2月の第2土曜日の午後 計8回

形式 対面・オンライン（Zoom）併用

④古文書発展講座（対象：一般、定員：対面15名・オンライン30名程度）

日程 令和7年7月～8年2月の第4土曜日の午後 計8回

形式 対面・オンライン（Zoom）併用

⑤古文書読み合わせ会

日程 令和7年5月～8年3月の隔月第1・第3土曜日（4グループ各6回程度）

形式 オンライン（Zoom）

対象 一般

ウ 教員のための文書館活用講座（定員：各10名）

会期 令和7年8月5～8日（4日間）

会場 文書館・県立山口図書館研修室等

対象 県内の小・中・高・特別支援学校の教員

エ 歴史講座

開催 12・3月

形式 オンライン（YouTube配信）

対象 一般

オ 歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議（対象：行政機関等の担当者）

(4) 山口県公文書管理委員会事務局

総務部学事文書課、教育庁学校運営・施設整備室、文書館

2 職員（令和7. 4. 1～）

所 属	氏 名	主な担当業務
館 長（非常勤）	杉山 昌史	館務統轄
副 館 長	吉田 真夫	業務総合調整・館内管理・予算決算
専 門 研 究 員	山本 明史	特定歴史公文書に関すること
〃	重田 香澄	特定歴史公文書、広報・普及活動に関すること
〃	田村杏士郎	諸家文書、広報・普及活動に関すること
〃	浅川 均	県史編さん室文書に関すること
〃	山崎 一郎	行政資料、県史編さん室文書に関すること
（兼）総務管理GL	宇佐波菜採	総務会計等
（兼）主 任	油利知枝美	〃
会計年度任用職員	真木 奈美	特定歴史公文書に関すること
〃	河村 香	県史編さん室文書に関すること
〃	藤村真理子	閲覧提供業務の補助、文書整理の補助
〃	山本 雅子	〃
〃	小嶋あゆみ	特定歴史公文書に関すること
〃	小柳 祐子	〃
〃	鳴井 祐恵	〃
〃	林 温美	〃
〃	藤井 愛	〃
〃	藤坂 詩織	〃

3 地方調査員（任期 令和7. 4. 1～令和9. 3. 31）

担当地域	氏 名	担当地域	氏 名
大 島	光田 伸幸	美 祢	藏本 隆博
玖 珂	松岡 智訓	豊 浦	岡松 仁
都 濃	佐伯 隆	大 津	永井 武司
厚 狭	若山さやか	阿 武	樋口 尚樹

4 当初予算（単位：千円）

事 業 費	予算額	事業概要
文書館運営費	821	運営関係費
文書館運営費（文化財関係事業分）	2,278	古文書講座・文書の修復等
文書保存整理刊行費	53	文書の整理等
文書管理費（情報公開・文書事務経費）	1,615	特定歴史公文書の保存・利用等
合 計	4,767	